

広島工業大学附属図書館

図書館だより

H.I.T.Library Communications

第69号

2012.4

目次

図書館お仕事紹介 …… P1~P2
～機関リポジトリ編～

オススメ本の紹介 …… P3~P4

使ってみようiPad! …… P5

Topics …… P6

図書館からのお知らせ …… P7



図書館仕事紹介 ～機関リポジトリ編～

図書館には、みなさんが利用する図書を登録・整理したり、貸出サービスを行ったりと色々な仕事があります。今回はその中から、機関リポジトリの登録についてご紹介します。

◆ 機関リポジトリとは？

機関内で生産された教育研究成果物(学術論文や学術資料など)を、電子的に蓄積・保存し、インターネットを通じて無償で発信するシステムです。成果物をWeb上に公開するだけでなく、目録情報の付加や、他のサイトとの連携機能など応用性と発展性を備えた仕組みです。



機関リポジトリを活用するメリットは？

- 学術情報専門の検索サイト等を通じて、教育研究成果物をより多くの人へ伝達することが可能となり、研究の価値が高まることが期待されます。
- 広く公開されることで、他分野から反応が来るなど研究活動の範囲が広がります。
- 電子的資料の保存庫として利用できます。

研究成果物が機関リポジトリに登録されるまで

機関リポジトリを活用してね!



1 文献捕捉

データベース等を使い機関内の研究者が作成した論文などを調査します。
あるいは、研究者から直接情報提供を受ける場合もあります。



2 著作権確認

論文などのコンテンツには著作権が存在します。著者に権利がある場合もあれば、出版社や学会が保持している場合もあり、権利者によってポリシーが異なるので、掲載の可否や条件について正確に把握しなければなりません。



3 著者への確認

著作権の確認後、著者に機関リポジトリへの登録の許諾とコンテンツ提供の依頼を行います。登録が初めての著者に対しては研究室に向くなどして、機関リポジトリや著作権について詳しい説明を行います。



4 リポジトリに登録

提供されたコンテンツを機関リポジトリへ登録します。タイトル、著者名その他、キーワードや必要な権利表示、リンクなどを入力し登録完了です。



内藤先生がコンテンツの提供をご快諾くださいました。

広島県大学共同 リポジトリ(HARP)について

広島工業大学の機関リポジトリは広島県大学共同リポジトリ(HARP)の中にあります。HARPは広島県大学図書館協議会の運営する機関リポジトリで、2008年4月にスタートしました。国内の共同運営の機関リポジトリとしては早くから運用され、他大学の図書館から注目を集めました。



図書館では、
コンテンツを受付けています。
機関リポジトリへ掲載可能な
教育研究成果物がありましたら、
ぜひご連絡ください。



URL:<http://harp.lib.hiroshima-u.ac.jp/>

環境学部地球環境学科の内藤望先生に、機関リポジトリへ登録する論文の提供と取材にご協力いただきました。先生は地球温暖化の影響で起こる山岳氷河の変動について研究されており、本年度の日本雪氷学会論文賞を共同受賞されています。先生の研究についてお話を伺いました。

内藤先生の研究のお話 ～身近だが実は謎が多いH₂O～

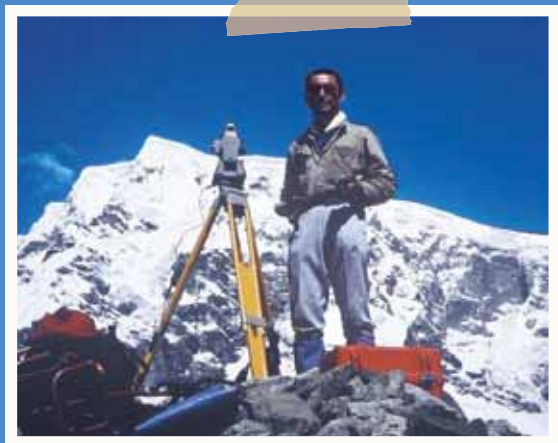
環境学部 地球環境学科 内藤 望先生

氷河の変動で何が起こるのか?例えば、氷河の後退により融けた水が、氷河に運ばれ堆積した土や岩などによる自然のダムにせき止められ、氷河湖が形成されます。そのダム壁面内に氷が凍結している状態ならよいのですが、融けてしまったときは壁の強度が弱くなり、氷河湖の水圧が高まったり大波が越流したりすると、ダムが決壊して洪水が起きる危険が高まります。

そういった被害を小さくするためにも雪氷、氷河のメカニズムを研究していきたいと話してくださいました。

先生は、実際にヒマラヤやパタゴニアなどの山岳地へ行き、氷河の後退や流動速度などを調査されています。氷河は、長年にわたって融

け残った積雪が100m以上もの厚さになり、特にその下層の氷が高圧を受けて変形することによって流動します。また氷河湖の水が底部に浸透しているような場合には、地面の上を氷が滑ることも起きています。こういった氷の動きと力の大きさとの関係は、実はまだ完全には解決していません。氷はきわめて身近な物質なのですが、その基本的な力学的性質さえ、一部に謎が残っているのです。氷河で見られる氷の結晶状態と高圧条件、そして長時間スケールにわたる現象を、実験室で再現することはできず、実際の氷河で地道に観測データを蓄積して分析していくしかないのだそうです。



オススメ本の紹介



クレスト社

「人を幸せにしよう」という気持ちから生まれた仮説は、技術者を引っ張る原動力となり、新しい技術を生み出すことにつながる。この考え方は、本学の教育理念である「倫理観ある技術者育成」の参考となる考え方です。技術の向上も必要ですが、精神的なことを学ぶためにもこの本を薦めます。将来の目標を考えるときに参考にしてもらいたいです。

コレがオススメ!

技術とは人の幸せのために使うもの

『はじめてに仮説ありき』

佐々木正 著



鶴 衛学長

『博士の愛した数式』のインスピレーションのもとになった人物

コレがオススメ!



新潮社



荒木 智行先生
工学部 電子情報工学科

『若き数学者のアメリカ』

藤原正彦 著

ミシガン大学に研究員として招かれた若き日本人数学者(著者)のアメリカ滞在記です。アメリカでは外国人である著者の思いが、軽快に、かつ、非常に深い分析力をもって描かれています。数学に関する専門知識は必要としない内容です。著者の生き方に勇気を与えられるでしょう。

負の数どうしをかけると何で正の数になるの

コレがオススメ!



イースト・プレス



小山 哲也先生
工学部 電気システム工学科

『生き抜くための数学入門』

新井紀子 著

なぜ数学を勉強するのかを、中学レベルの数学から始めて根底から考えている本です。分かりやすいが妥協したりごまかしたりはしていない。授業の数学が物足りなく思われるとき、またなぜ数学を勉強しなくてはならないかをきちんと納得したいとき、役に立つでしょう。

アルミ箔の作り方知っていますか?

コレがオススメ!



コロナ社



岡部 卓治先生
工学部 機械システム工学科

『もの作り不思議百科』

—注射針からアルミ箔まで— JSTP編

私たちが日常使っている製品はどうやって作られているのか、疑問に思うことはありませんか?本書は加工法のユニークな題材が取り上げられており、話し言葉で分かりやすくまとめられています。将来、ものづくりに携わる技術者を目指す人に、何らかのヒントを与えてくれる良書です。

あなたの、“座右の銘”にして欲しい

コレがオススメ!



明治書院



内田 和博先生
工学部 知能機械工学科

『親子で楽しむ こども論語塾』

安岡定子 著

中国の大思想家、孔子の残した「論語」を分かりやすく解説しています。2500年前の言行ですが今の時代にも通じる考えです。何かに迷った時、自分自身を元気づけたい時、「論語」に触れ、意味を理解し、自分の行動につなげてください。大学で学ぶ心構えにもなりますよ。

言葉の芸術の極致

コレがオススメ!



筑摩書房



堀部 秀雄先生
工学部 都市デザイン工学科

『ちくま日本文学 内田百閒』

内田百閒 著

私の好きな作家・内田百閒は超一流の文章家です。数ページの短編がほとんどで読みやすく、どれも一読かつて経験したことのないような、それでいてどこか懐かしい不思議な世界へ誘い込まれます。たまにはこのような名文をじっくり味わってください。そして、異界への短い旅を楽しんでください。

携帯ゲームや音楽を聴くかわりに

コレがオススメ!



廣済堂出版



細川 伸也先生
工学部 建築工学科

『赤い雲伝説殺人事件』

内田康夫 著

シリーズで出版されている本ですが、単純な推理小説ではなく、社会問題(本書では原発誘致問題)をバランス良く取り入れてあります。日本語表現も工夫されており、文章を読む力をつけるのにも向いています。本を読むことを、話題づくりや、知識を広げるきっかけにしてください。

人生、まわり道をしよう

コレがオススメ!



中川 徹先生
情報学部 情報工学科

『哲学は人生の役に立つのか』

木田元 著

人生でも学問でも迷い、悩むことは非常に大切です。なかなか答えがみつからず苦しむこともあるけれど、まわり道のなかで学び得ることがあるはず。様々なことに悩み、迷っている人にぜひ読んでほしい。まわり道をしてきた哲学者の知恵が、人生のヒントになるかもしれません。

ドラッカーの『マネジメント』入門書

コレがオススメ!



南野 猛先生
情報学部 知的情報システム学科

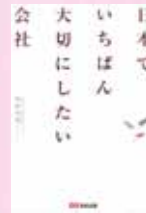
『もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら』

岩崎夏海 著

社会に出ると「組織としての成果」を期待されます。それに応えるための考え方、行動の起こし方を解説するドラッカーの「マネジメント」。初心者には難しい理論を、小説で分かりやすく書いています。経営工学やプロジェクトマネジメントに興味がある人、経営者を目指す人に読んでほしい。

社会に流されない信念

コレがオススメ!



杉田 洋先生
環境学部 環境デザイン学科

『日本でいちばん大切にしたい会社』

坂本光司 著

社会が悪い、景気が悪い。何事も人せいにするのは簡単です。この本に紹介されている企業の共通点は、「常に前を向いている」ところです。信念を持ち前向きでなければ活路は見出せません。この本には、これから君たちが働く上で「いちばん大切なこと」が書かれています。

何度でも読みたい本

コレがオススメ!



松島 治先生
環境学部 地球環境学科

『老人と海』 E. ヘミングウェイ 著

中学生くらいから何回も読んでいた作品です。短編でシンプルな物語ですが、その中に人間が持つべき尊厳、誇りなどが描かれています。一体自分は何なんだろう?と気持ちがフワフワして心許ないとき、何が大切なのか、読後に心に残るものが出てくるのであります。

多方面からものを見るのが大切

コレがオススメ!



小川 英邦先生
生命学部 生体医工学科

『ライト、ついてますか』

ドナルド・C・ゴース他 著

社会人の基礎知識として、問題発見解決力を求められる場面は多くありますが、工大生には理系的な発想が多く見られます。理系の問題解決は、劇的な改善をしますがコストがかかるため好まれません。そこで、この本を読んで様々な問題解決法があることを理解してほしいですね。

記事を図にすると見えること

コレがオススメ!



角川 幸治先生
生命学部 食品生命科学科

『記事トレ! 日経新聞で鍛えるビジュアル思考力』

板橋悟 著

就活の際に、「日経新聞を読め」とよく言われますが、記事の解釈の仕方、整理の仕方が分かっていない人も多いのでは?本書は、日経新聞の記事を元にして、ビジネスモデルの解析方法について分かりやすく解説しています。良く分からないまま新聞を読んでいるという人にお勧めです。

JCD編

もう1つの夏休みを味わってほしい

コレがオススメ!



福田 恵里子さん
地球環境学科

『向日葵の咲かない夏』 道尾秀介 著

日常的な生活空間の中にある異様な世界がおもしろいミステリー作品です。数々の謎があり、読み進めていくうちに疑問が広がり、本当に最後の最後まで真実がわからないので、次々と読みたくなること間違いなし!みなさんも、もう1つの夏休みを味わってみませんか?

元気をもらえる本です!

コレがオススメ!



齋藤 由貴さん
建築工学科

『気持ちの整理 不思議なくらい前向きになる94のヒント』

齋藤茂太 著

大学生活が始まるなど、周りの環境が新しくなる人に読んでほしい本です。今までと違った生活になり、勉強や人間関係、将来の事(就職)などで悩んだり、気持ちが辛くなった時に読むと不思議なくらい元気になる本です。また明日から頑張ろうと思える本です!

硬くない人間動物行動学

コレがオススメ!



近江 佳映さん
健康情報学科

『先生、シマリスがヘビの頭をかじっています!』

『鳥取環境大学』の森の人間動物行動学 小林朋道 著

大学内の動物たちが巻き起こす珍事件と人間動物行動学がリンクしているので、硬くなく読みやすい本です。著者は大学の先生なので、ただのエピソードで終わらず深い部分もあり、様々な発見があります。身の周りの生き物や自然などに興味のある人にオススメです。

使ってみようiPad!

図書館では、2011年5月から本学学生・教職員を対象にiPadの館内貸出サービスをはじめました。手軽なネット端末や電子ブックリーダーとして話題のiPadをあなたも図書館で体験してみませんか?



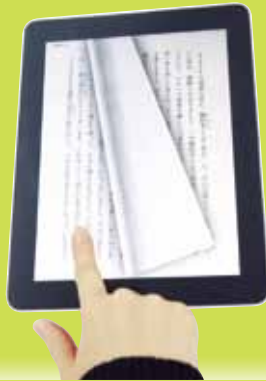
インターネット接続OK!

HITNETアカウントでログインすれば、パソコンと同じように電子ジャーナルや検索エンジン、インターネットWEBサイトの閲覧もできます。利用をやる時は必ずログアウトをして返却してください。



電子書籍が読める!

貸出用iPadにはすぐに読める電子書籍が約230冊入っています。指でページをめくっていく感覚は新鮮!分からない言葉や単語は文字を選択することですぐに調べることができ、文字や図の拡大縮小もスムーズで簡単。いつもと少し違う読書を体験してみましょう!



持ち運びが簡単で調べ物に大活躍!

iPadは軽いので持ち運びが簡単!持ったまま閲覧室を移動できるので、蔵書検索画面(HIT-OPAC)や、データベース、電子ジャーナルなど、パソコンと同じ画面を見ながら書架で本や雑誌が探せます。調べ物をする時にも大活躍!



アプリケーションも入っています。

貸出用iPadには、図鑑や絵本などのアプリケーションも入っています。画面を指でタッチすると図形が動いたり回転したり自由自在!ぜひ学習や息抜きに利用してみてください。

↓ オススメアプリはこちら

元素図鑑

118個の元素が美しい写真で立体的に再現された図鑑。タッチすると360度回転し色々な角度から見ることができます。

深海のとっても変わった生き物

画面にタッチすることで潜水を疑似体験できるアプリ。深海に潜って貴重な深海生物を発見しましょう!

又カカの結婚

「ダ・ヴィンチ電子書籍アワード2011」大賞を受賞した、見て聴いて動く体感型絵本です。



図書館2階カウンターで **貸出中!**

貸出期間は当日中で、館内でのみ利用できます。希望者は学生証を持って申し込んでください。



Topics

視聴覚ライブラリーリニューアル! 愛称「メディアの森」に決定!!

利用時間

月～金 9:00～20:45
土 9:00～16:15

※ご利用は閉館時間の15分前まで

2011年9月図書館3階視聴覚ライブラリーがリニューアルオープン!!

学生・教職員からの応募により、新しく素敵な愛称も決まり、学習や息抜きに快適な心地よい空間になりました。

各ブースを利用の際は、必ずカウンターで申し込みしてください。



3Dシアター
映像を使ったプレゼンやセミナーにも最適



マルチメディアブース
グループ学習に最適



AV個人ブース



個人学習ブース
パソコンを使った学習も可能



リスニングブース
外の景色を見ながら音楽鑑賞



AV複数ブース
個人・複数で楽しめるAVゾーン

図書館学生アドバイザー制度発足!!

「学生アドバイザー制度」とは?

大学院生スタッフが自分自身の経験から、資料の探し方やレポートの作成方法などのアドバイスを行うという制度です。

みなさんの学習・研究の手助けになること間違いなし!!



このジャンパーが
スタッフの目印!

気軽に声をかけてね。

学生アドバイザー制度についてお答えします!

Q いつ行ったらアドバイスしてもらえますか?



A 毎週月～金 17:00～21:00
土 12:30～16:30 です

Q どこに行けば話を聞けますか?



A 図書館の2階3階カウンターにいます
気軽に声をかけてください!!

Q 自分の研究分野のことに質問してもいいですか?



A もちろんです!! いつ、どの専攻のアドバイザーがいるかは
アドバイザーカレンダーでチェックしてください。

〈アドバイザーカレンダーURL〉
http://www.it-hiroshima.ac.jp/institution/library/pdf/staff_calender.pdf

図書館からのお知らせ

●開館時間について

【授業期間】平日 9:00～21:00
土曜日 9:00～16:30
【学生休業期間】平日 9:00～17:00
土曜日 9:00～12:30



●図書館からの情報はこれをチェック!

図書館ニュース

リアルタイムな情報を
随時メールで配信。
イベントのお知らせなどもある
ので、こまめにチェックしてく
ださい。



トショダネ

年2回発行。
ランキングや豆知識など、楽
しい情報が盛りだくさん!
「トショダネ」についている
葉っぱマークを集めるとプレ
ゼントがもらえます!

図書館だより

年1回発行。
図書館が行っているさまざま
な活動等を紹介する広報誌。
皆さんに図書館を身近に感じ
てもらえるような情報をお届け
します。

リブログ

図書館ホームページ
にて毎週水曜日更新。
連載100回を超えるブログ。
図書館内だけにとどまらず、
学内出張レポートなど学生さ
んに身近なネタまで、個性豊
かにお届け中。



延滞お知らせメール

本をうっかり返し忘れていた方に、返却期限をメールでお知らせ。



●ガイダンス・オリエンテーション

図書館ガイダンス・オリエンテーションをご希望に応じて行っています。どしどし、ご参加ください。

問い合わせ連絡先 mail:lib-etsuran@it-hiroshima.ac.jp tel:082-921-4219

表紙のデザインについて

今回の「図書館だより」は表紙を美術部のみなさんをお願いしました。
みなさんが提供してくれたデザイン案と、今回表紙に選ばれた川口くんの
コメントを紹介します。
美術部のみなさん、ご協力ありがとうございました!



知的情報システム学科
川口 英俊

個人的にはあまり堅いイメージを持ってほしく
なかったので、色鮮やかで、ポップなデザイン
にしてみました。キャラクターたちが本を太陽
の下に並べてお昼寝をしちゃっています。実際の図書館の職員さん
は、丁寧に本を扱っているので安心してください。



どれも
力作だね!



知的情報システム学科
床田宗一郎



知的情報システム学科
渡邊 龍道



知的情報システム学科
河田 亮



地球環境学科
萬行 愛美



知的情報システム学科
吉田 正己

広島工業大学 附属図書館

[住所] 広島市佐伯区三宅2丁目1-1 [tel] 082-921-4189
[mail] library@it-hiroshima.ac.jp

より詳しい&最新の情報は図書館HPから!! ▶ URL : <http://www.it-hiroshima.ac.jp/institution/library/>